

# ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」  
—一人一人が大切にされる学校・風通しのよい学校—  
多治見市立共栄小学校 R6.9.30

## 共栄小学校を「地域とともにある学校」に!

—「地域→学校」・「学校→地域」の双方向の「連携・協働」を目指して—

共栄小学校長 加藤 隆史

「地域学校協働活動」という言葉を耳にされたことがあるでしょうか。これは、「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互に連携して、それを発展させていく取組です。これまでも本校は、地域の方々に宮太鼓の指導や粘土作品の窯焼き等、様々な面で地域のご協力・ご支援をいただけてきました。したがって、「地域学校協働活動」は、すでに本校では行われてきたといえます。

「共栄型コミュニティ・スクール」では、今まで行ってきた「地域学校協働活動」をさらにアップデートし、地域と学校の双方向の連携・協働の活動にしていきたいと考えます。地域の力が学校の応援団になるだけでなく、子どもたちのエネルギーが地域の方々に伝わり、地域が活性化するための一助になるような活動になることを願っています。何だか難しいことのように思えますが、これまで学校の支援にきてくださった方が、「一緒に活動して元気をもらいました。楽しかった。」と話してくださいます。また、支援にきてくださった方々が互いに笑顔で話をしてみえる姿をよくみかけます。こうした姿を増やし、子どもたちの成長とともに、地域の方々に活力を与え、つながりを深める「地域とともにある学校」を目指したいです。



5・6年生の家庭科で民生児童委員さんを中心に学習ボランティアにきていただいています。「私もできるよ」という方はぜひお知らせください!



朝活動の草取りに多くの地域や保護者の皆様に参加していただきました。10月2日には2回目を行います。参加できる方は、よろしくお祈いします。



今年は児童が育てたマリーゴールドのプランターに児童が書いたポップを貼りました。地域の方に里親として引き取られ、校区の様々な場所に置かれました。



3年生の宮太鼓の取組を今年は早めにはじめました。11月に行われる共栄文化祭での披露を目指して指導をしていただきます。